

# 令和3年7月1日からの大雨による被害 及び消防機関等の対応状況（第7報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

## 【訂正】

4 都道府県における災害対策本部等の設置状況中、和歌山県の警戒体制等の廃止日を訂正しました。

令和3年7月4日（日）16時00分  
消防庁災害対策本部  
※下線部は前回からの変更箇所

## 1 気象の状況（気象庁情報）

- ・ 顕著な大雨に関する全般気象情報  
7月1日 8時59分 発表 東京都

## 2 被害の状況

### (1) 静岡県熱海市の土石流（消防本部等情報）

7月3日

- ・ 6隊が2次災害の危険の為、現場待機中。約80世帯が流された模様。
- ・ 海岸付近で流された2人を発見（死者2）、救急要請のあった2人を搬送（軽傷2）、要救助者10人救出済み（重傷1）、その他、詳細確認中。
- ・ 16時20分静岡県相互応援協定に基づき、静岡市消防局、浜松市消防局、駿東伊豆消防本部が出動（43隊160人）
- ・ 13時30分静岡県から緊急消防援助隊の出動要請あり。  
→東京都、神奈川県等（89隊332人）出動
- ・ 14時50分消防庁職員7人を派遣（熱海市消防本部5、熱海市2）

7月4日

- ・ 6時00分 消防隊の活動開始
- ・ 建物被害は130棟。
- ・ 要救助者9人救出済み（重傷1）。

### (2) その他（消防本部等情報）

#### 【神奈川県】

- ・ 逗子市内の自動車専用道路で土砂崩れが発生し、車両が巻き込まれて負傷者1人発生（軽傷）  
→逗子市消防本部により救出済み。その他、被害なし

#### 【滋賀県】

- ・ 15時15分頃、大津市で土砂崩れが発生。人的被害、住家被害なし

(3) 人的・住家被害（県及び消防本部情報）（上記(1)(2)の被害を含む。）

都道府県	市町村	人的被害				住家被害					
		死者	負傷者		合計	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	合計
			重傷	軽傷							
千葉県	銚子市									1	1
	成田市									1	1
	市原市								2	3	5
	富津市								1	4	5
	南房総市									3	3
	九十九里町									4	4
	小計								3	16	19
神奈川県	平塚市								1	9	10
	小田原市					1					1
	逗子市			1	1						
	秦野市							1			1
	伊勢原市								3	13	16
	葉山町							1		0	1
	中井町							3			3
	真鶴町									1	1
	湯河原町								0	0	
	小計			1	1	1		5	4	23	33
※ 静岡県	沼津市					1				50	51
	熱海市	2	2	2	6						
	三島市								2	3	5
	御殿場市									22	22
	裾野市									1	1
	小計	2	2	2	6	1			2	76	79
愛知県	豊橋市								1		1
	南知多町									3	3
	小計								1	3	4
合計		2	2	3	7	2		5	10	118	135

※静岡県熱海市の人的被害・住家被害は調査中。

3 避難指示等の状況

都道府県	警戒レベル5					警戒レベル4				
	緊急安全確保					避難指示				
	市	町	村	世帯	人数	市	町	村	世帯	人数
神奈川県						1			74	107
静岡県	1			20,957	35,602	6	3		152,823	317,608
大分県						1			5	9
合計	1			20,957	35,602	8	3		152,902	317,724

参考 7月3日15時00分現在避難指示25市11町322,318世帯687,312人

4 都道府県における災害対策本部等の設置状況

(1) 災害対策本部

- 【静岡県】 7月3日 12時00分 設置
- 【愛知県】 7月2日 4時02分 設置→7月3日 16時20分 廃止
- 7月4日 5時17分 設置
- 【三重県】 7月3日 2時35分 設置→7月3日 4時37分 廃止

(2) その他警戒体制等

- 【千葉県】 7月1日 7時28分 情報収集体制→7月3日 0時28分 災害即応体制
- 7月3日 18時10分 情報収集体制

【東京都】	7月1日	7時23分	情報連絡体制	→7月4日	10時21分	情報監視体制
【神奈川県】	7月1日	19時29分	警戒体制			
【山梨県】	7月2日	7時02分	情報収集体制			
【滋賀県】	7月3日	1時50分	災害警戒体制	→7月3日	10時31分	災害警戒準備体制
				→7月4日	10時37分	廃止
【京都府】	7月3日	9時26分	災害警戒本部			
【和歌山県】	7月1日	15時51分	警戒体制2号	→7月3日	10時30分	情報収集体制
				→7月3日	20時20分	廃止

## 5 消防隊の体制

- (1) 熱海市消防本部 85人
- (2) 緊急消防援助隊等
  - ・東京都 38隊132人
  - ・神奈川県 50隊194人
  - ・静岡県内の応援隊 44隊166人
- (3) 熱海市消防団 180人

## 6 消防庁の対応

7月1日	8時59分	応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
	12時30分	関係省庁災害警戒会議に応急対策室長が出席
	13時45分	都道府県、指定都市に対し「梅雨前線による大雨についての警戒情報」発出
7月3日	12時45分	国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部に改組（第2次応急体制）
	13時10分	消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部を改組（第3次応急体制）

問い合わせ先 消防庁災害対策本部 広報班 TEL 03-5253-7513 FAX 03-5253-7557
---